

# ぶらネットこまき

http://www.komakichiku.com/ (古牧地区住民自治協議会広報紙)



第96号  
古牧だより通算190号

## いっちょにあちよぽ!! \* \* \* 『地域の宝 子どもたち』 in 東和田

6月12日(月) 東和田公会堂で本年度2回目の子育て広場が開かれました。子ども(3歳以下)と保護者同士の情報交換の場として年7回開いています。子どもたちの健やかな育ちと明るい笑顔は地区のみなさんの共通の願いです。私たちは参加されたみなさんとの出会いと触れ合いを大事に楽しく運営。子育て支援の必要性を実感しています。



今回参加された  
お母さんの声

- ① ふだん子育ての相談をする人がいない。ここで気軽に話が聞けて、勉強になった。
- ② 同じ子育て中の人と話し合え、子どもも喜んでくれ、とても嬉しかった。



少しでも不安や悩みを語ってみて～。何かヒントが見えますよ。次回もお待ちしています。  
(東和田 子育て支援部)

## グラウンドに歓喜がわきあがる 世代交流グラウンド・ゴルフ大会盛大に

6月10日(土) 恒例の「世代交流グラウンド・ゴルフ大会」が古牧小学校のグラウンドで開かれました。小学生、保護者、ご年配のみなさんの160人余が参加。グラウンドのあちこちから、歓喜が上がっていました。

「入った～」という小学生プレイヤーの声に拍手と声援。和気あいあい、交流の広がる大会でした。

成績集計作業の間に、子どもたちはホールインゲームに挑戦。暑い中、木陰で表彰式を行い、来年の再会を約束して散会しました。(福祉健康部)



### 成績

団体の部			
第1位	中村	第2位 西和田	
		第3位 北条	
小・中学生の部			
第1位	青山迦那汰(上高田)	第4位 相澤 蒼至(平林)	
第2位	青山 大河(上高田)	第5位 石川 政翔(五分一)	
第3位	倉島 愛(中村)	第6位 小泉宙ノ介(西和田)	
保護者の部	一般男子の部	一般女子の部	
第1位	藤橋 範之 (西尾張部)	斎川 正雄 (南高田)	中村 納子 (川端)
第2位	山上 正路 (川端)	大味 一夫 (中村)	宮尾 昭子 (川端)
第3位	小根山泰夫 (西和田)	依田 賢 (川端)	塚田 和子 (西尾張部)



## 「支え合いの古牧」づくりを再確認 古牧地区地域福祉大会開かれる

5月30日（火）古牧公民館で古牧地区の「地域福祉大会」が約140人の参加で開かれました。長野市の介護などの福祉施策を学習。古牧地区の施策に生かし、関係者など多くの方の協力で、支え合いの古牧を作っていこうと再確認しました。

各区の区長さんをはじめ、福祉関係9団体のみなさん、社会福祉協議会や地域包括支援センターなど、日頃から、古牧の福祉活動でお世話になっているみなさんにもご参加いただきました。ご来賓の長野市社会福祉協議会の平林様は「ほんわか健康塾」の取り組みに触れられ、ご高評を頂きました。

福祉部会長の平成29年度活動方針を受けて、福祉健康部長、子育て支援部長から福祉活動計画の概要説明。パワーポイントを使ったところ、大変わかりやすかったと好評でした。

大会参加者のみんなの協力で、支え合いの古牧作りに取り組むことを確認しました。



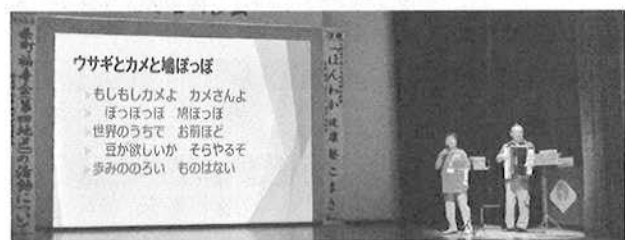
基調講演では長野市保健福祉部高齢者福祉課の原田係長が「高齢者のための福祉施策」について講演。5つの基本的な政策目標を具体的にお話しくれました。

①社会参加の促進と健康づくり ②地域包括ケアの推進 ③介護保険関連施設等の整備 ④介護保険事業の適正な運営 ⑤高齢者の安全・安心のための諸事業の推進——です。

（福祉健康部）

## ほんわか健康塾“こまき”の活動を発表 ～長野市老人クラブ連合会主催「指導者研修会」にて～

6月14日（水）柳原の東部文化ホールで長野市老人クラブ連合会指導者研修会が開かれました。



「ほんわか健康塾こまき」の内容を実演を含めて発表しました。

古牧地区住民自治協議会の福祉部会長やスタッフが経緯や活動の内容、これからの健康塾の取り組みなどを説明。参加者のみなさんで準備体操、ストレッチ体操、筋トレもしました。脳トレ、音楽療法では全員参加で懐か

しい歌を唄いました。

福祉健康部長が楽しい健康塾とするために準備しているゲームやクイズの中から、認知症予防に向けてのクイズを披露。終わりにみなさんの健康と幸せを願い、みなさんにお会いできたことに感謝の意を述べました。

参加者から、「とてもよかった」「古牧は凄いいことやってるんだね」との言葉を頂き、肩の荷が下りてホッとした発表になりました。

（福祉健康部 ほんわか健康塾応援隊）



## 古牧地区 男女共同セミナー

# 災害時に子どもが安心できる居場所づくり

6月21日（水）古牧公民館で「古牧地区男女共同セミナー」が開かれました。「災害時の子どもが安心できる居場所づくり」をテーマに、各地区のみなさん64名が集まりました。

近年、地震をはじめとした自然災害が増えています。私たちの街においても、万が一への備えが求められています。いざ災害が起きた時、地域としてどのような対応が必要かをワークショップを交え実践的な方法を学びました。

講師は、避難所の子どもの居場所づくりに携わった小野道子氏。「災害時子どものこころと居場所サポート」副代表で東洋大学大学院非常勤講師で



した。ジャイカ（国際協力機構）、ユニセフ（国連児童基金）の支援事業に携わった後、日本ユニ

セフ協会アドバイザーを務めた方もあります。

緊急時に子どもたちにとって安全で安心

できる空間づくりをいち早く行うことは、子どもたちの保護と心の健康にとって大切であると、ユニセフでは「子どもにやさしい空間ガイドブック」の小冊子を作りました。各区に寄贈いただきましたので、ご活用をいただけたらと思います。

詳細について聞きたい方がおられましたら下記までお問合せをお願いします。

小野道子

災害時子どものこころと居場所サポート

mitikoono@aol.com

（人権男女参画部）

## 埋もれ木が語る大昔の大災害

### 29年度公民館部 「役員研修会」

6月3日（土）古牧公民館で「公民館部役員研修会」が、47人の参加で開かれました。今回は長野市立博物館・信州新町博物館の畠山幸司係長をお迎えし、「埋もれ木が語る大昔の大災害」をテーマにスライドを使ってお話ししていただきました。

「埋もれ木」を年輪年代法で調査する事で地震、地すべり、洪水など、過去の災害の発生年代などの解明に大きな手掛りになることを学びました。

例えば、善光寺地震は1847年5月8日（弘化4年）夜10時頃に発生（善光寺のご開帳の時と重なる）し推定マグニチュード7.3で、震源は長野盆地西縁の活断層。家屋の倒壊、焼失が約2万軒。地すべり、山崩れは約6万

ヶ所。死者数は8千～1万数千人に及んだそうです。

また、地域公民館実践発表会では荒屋、北条、西尾張部が発表。質疑応答では活発に意見が飛び交い、公民館の情報交換がしっかりとできたと思います。今後の活動に反映していきたいと思います。（公民館部）



# 7月から8月までの主な行事実施日のお知らせ

(多くの皆様の参加をお待ちしています)

事業名	実施日	各区	実施内容	お問合せ先
アメリ口防除活動	6月1日～	各区全域	公共施設等の樹木の消毒等	環境美化部
男性の料理教室	7月21日	古牧公民館	夏の定番! 中華料理を食べよう!	ボランティアセンター 244-8159
夏の交通安全運動	7月22日～	各区	交通安全の啓発	交通安全部
社会を明るくする運動	7月22日	古牧公民館	青少年の非行問題の理解を深める	実行委員会(総務部)
三世代交流マレット・ゴルフ	7月30日	長野運動公園	世代交流事業	福祉健康部
公民館対抗球技大会	8月20日	3会場	軟式野球・バレーボール・卓球 対抗試合及び交流	公民館部

しゃばえんびつ



## 季節はずれに

スパイダーマン風のスーツにフルヘルメットの4人組、正面を正視し呼吸を整える『〇〇チーム、トラックイズクリアー』甲高いアナウスの声がパークに響き渡る。4人は手を重ね『行くぞ オーッ!』流線形の物体を押しながらかげに駆け出す、そして『ボブイントラック』のアナウスの、4人は次々に物体に飛び乗り上体をかがめる。一番前のパイロットと呼ばれる人だけが、前が見える程度まで頭を出し舵を握りカーブに突っ込んで行く。

氷上のF1と呼ばれる冬の競技『ボブスレー』です。場所は長野スパイラル全長1,700m・標高差113m・15のカーブ・最高速度130km・1,360m間をスタートダッシュ力とパイロットのコーナーワークでタイムを競います。平均タイムは56秒、景色なんか見えないし、転倒すると逆さまの状態1,000m以上の滑走もあり、止まって助け出されるまで選手は「じーっと」中で待ってる。こんな怖い競技誰



がやってるの? 10~40代、この競技に魅了された連中です。日本全国からスパイラルに集まり、目指すはオリンピック、でも「ただボブが好き」普段はひょうきん族、一旦競技に入ると表情が一変近寄り難い、こんな選手に親近感を感じ滑走をサポートして来た私にとって今期で休止となるスパイラルが一寸残念。でも近い将来再開されることを願い、ボブスレー・リュージュ・スケルトン・それぞれの選手に「それまでガンバレ!」

(林 正信)



### 古牧地区の世帯数と人口

29年6月1日現在

11,265 世帯

26,649 人

(男 13,138人 女 13,511人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会  
(電話・FAX 259-8359)  
(E-mail: komaki@vivid.ocn.ne.jp)
- 発行者 宮島 俊文
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 (有)小池印刷